

感染症一覧表

中郷西保育園

	病名	おもな症状	感染経路	潜伏期	感染期間	出席停止期間	備考
第 二 種	インフルエンザ	高熱(39~40℃) 関節や筋肉の痛み 全身倦怠感 咳・鼻水・のどの痛み	飛沫 接触 飛沫	1~3日	発病後 3~4日	発症した後5日を経過し、解熱後3日を経過するまで	肺炎や脳炎などの合併症に注意。発熱や意識の様子に気をつける。
	百日咳	コンコンという短く 激しい咳が続く	飛沫 気道	1~2週	1~4週	特有の咳が出なくなるまで	3歳以下の乳幼児は肺炎を合併することがある。
	麻疹 (はしか)	発熱・鼻汁 目やに・発疹・くしゃみ	飛沫 気道 接触	9~12日	発疹が出る前5日~ 出た後3~4日	熱が下がって3日を経過するまで	
	結核	発熱・咳・喀痰・喀血 疲労・体重減少など	気道	4~6週			結核性髄膜炎に注意。 圧倒的に肺結核が多い。
	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発熱 耳の前下部の腫れと 痛み(押すと痛む)	飛沫	2~3週	耳下腺の腫れる前 7日~腫れた後 9日間	耳下腺の腫れが 治まるまで	思春期以後の感染では、 睾丸炎、卵巣炎の合併に 注意。
	風しん (三日はしか)	38℃前後の発熱 発疹 リンパ節の腫れ	飛沫 気道	2~3週	発疹が出る前7日~出 た後7日間	発疹が 消えるまで	妊娠初期の感染は、 リンパ節の腫れ 奇形児出生率が高い。
	水痘 (水ぼうそう)	発疹→水泡→ かさぶた 軽い発疹	飛沫 気道 接触	2~3週	発疹が出る前1日~ すべての発疹が かさぶたになるまで	すべての発疹が かさぶたになる まで	
	咽頭結膜熱(プール熱) アデノウイルス感染症	38℃~40℃の発熱 のどの痛み・目やに 結膜の充血	気道 接触 (結膜)	5~7週	発病してから 2~4週間	主な症状が なくなって2日を経過するまで	医師の許可があるまで プールには入らない。
髄膜炎 菌性髄膜炎	発熱、頭痛、意識障害、嘔吐。時に劇症型感染症があり、急速に進行する。	飛沫 接触	主に4日以内 (1~10日)	有効な治療を開始して24時間経過するまで	症状により、医師が感染の恐れがないと認めるまで		
第 三 種	流行性結膜炎 (はやり目)	目の異物感・充血 まぶたの腫れ・目やに 瞳孔に点状の濁り	接触	4~10日			医師の許可があるまで プールには入らない。
	急性出血性結膜炎	目の激しい痛み 結膜が赤くなる 異物感 - 涙が出る	接触	1~2日	発病してから 5~7日		
	腸管出血性大腸菌 (O-157・O-26 ・O-111等)	激しい腹痛 水様性の下痢、血便	経口	4~8日			溶血性尿毒症候群などの 合併症に注意。
	ヘルパンギーナ	高熱(38~39℃) 咽頭発赤・のどの奥に 白い小さな水泡疹	飛沫 接触	2~4日	主な症状が 治まるまで	出席停止日数は、 症状に応じて医師が 判断します。	
	溶連菌感染症	発熱(39℃前後)発疹・経 扁桃発赤・腫腸 咽頭痛・いちご舌など	飛沫	2~5日	主な症状が 消失するまで		急性腎炎・中耳炎 リウマチ熱に注意
	マイコプラズマ感染症	発熱・乾性の激しい咳 が続く咽頭炎 胸部レントゲン陰影	飛沫	2~3週			高熱後、長い咳に注意。 4年毎に流行 (ほぼリットレックの年に)
	流行性嘔吐下痢症 (感染性胃腸炎)	突発の嘔吐・下痢を 主症状とする。	経口 飛沫	1~3日	主な症状が回復 するまで		主な原因はロタウイルス 小型球形ウイルス(SRSV) アデノウイルス(40,41型)
	伝染性紅斑 (りんご病)	両頬に少し盛り上がった、じんましんのような発疹。発熱	飛沫	1~2週	(症状出現後は 感染力が弱い)		妊婦は感染しないよう 流行期には注意が必要。
	手足口病	軽い発熱(2~3日) 小さな水泡が口の中や 手足にできる	飛沫 経口 接触	3~5日	のどから1~2週間 便から3~4週間	症状によって登園 できない場合がありますので、ご相談下さい。	
伝染性膿痂疹 (とびひ)	からだに水泡ができる 一破れて膿が出る。 かゆみ	接触 (水泡の 分泌物)	2~5日	水泡から膿の出る間			

※上記感染症は出席停止とします。完治後の登園については、医師の登園許可証明書が必要です。

(登園許可証明書の用紙は保育園にあります。又、保育園のホームページ <http://www.nakazato-nishi.com/> からダウンロードできます。)